

令和8年度当初予算に係る審議を踏まえた

「意見・提言」

令和8年3月

京都府議会

令和8年度当初予算に係る審議を踏まえた「意見・提言」

【重点事項】

1 子育て環境日本一の推進について

「子育て環境日本一」に向け、子育て世帯のニーズに応じた乳幼児家庭外出支援や経済的負担の軽減に取り組むとともに、ヤングケアラーを必要な支援につなげるための取組や子育て世帯向け府営住宅のリノベーションの充実に努めること。また、AIマッチングシステムを活用した婚活支援や京都の未来を支える人材の育成・定着に向けた取組などを一層推進すること。

【部局別事項】

〈知事直轄組織〉

1 国際交流・多文化共生の推進について

友好提携や名誉友好大使の取組などにより国際交流を一層推進すること。また、外国人住民が増加していることを踏まえ、日本語教育の取組や外国人施策の司令塔となる組織の設置などにより多文化共生の推進に努めること。

2 職員の人材育成・定着について

新規採用職員への丁寧なサポートや効果的な職員研修などにより、職員の人材育成・定着に努めること。

〈危機管理部〉

1 防災対策の推進について

府市連携による航空消防防災体制の強化やトイレをはじめとした避難所の良好な生活環境整備など、市町村と連携した防災対策を進めること。また、大規模災害に備えた災害救助基金の確保や災害備蓄品の整備に努めるとともに、府民への防災情報の効果的な発信に取り組むこと。

2 地域防災力の向上について

地域防災力の向上を図るため、消防団員を確保する取組などをより一層推進すること。

3 原子力防災対策について

原子力災害に備え、必要な整備を行えるよう国に対して財政措置を求めること。

<総務部>

1 財政運営について

実質公債費比率が上昇している中、金利が上昇傾向にあるなど、厳しい財政状況が続くことを踏まえ、府税収入やネーミングライツの取組による収入など、自主財源の確保に努めること。

2 選挙について

期日前投票所の拡充など、投票をしやすい環境を整備するとともに、引き続き警察等と連携し、公正な選挙執行に努めること。

3 府有資産の利活用について

旧本館をはじめとした府有資産の利活用に努めること。

4 市町村支援・連携について

市町村と連携し、京都版市町村連携型ふるさと納税の取組を一層推進すること。

5 納税者の利便性の向上について

府税事務所等の再編統合後においても、納税者の更なる利便性の向上に努めること。

<総合政策環境部>

1 環境対策の推進について

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロの実現に向け、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取組等を推進するとともに、水素ステーションの設置など水素社会の実現に向けた取組を更に進めること。また、京都気候変動適応センターにおいて、熱中症予防等の情報発信に取り組むこと。

2 府立大学・府立医科大学への支援について

教育・研究や医療提供など、両大学の役割が十分発揮できるよう、必要な支援に努めること。

3 地域振興の推進について

関係機関と連携し、府域への誘客を促進するなど、地域振興の取組を一層推進すること。

4 廃棄物対策の推進について

事業者等に対し、食品ロスの削減に向けた取組の周知・啓発に努めるなど、廃棄物対策を一層推進すること。

〈共管：総合政策環境部・健康福祉部〉

1 医療提供体制の確保・強化について

どの地域においても必要な医療が安心して受けられるよう、医療機関の人材確保や業務効率化への支援に取り組むなど、医療提供体制の充実を図ること。

〈共管：総合政策環境部・農林水産部〉

1 移住・定住の促進について

移住希望者のニーズを踏まえた移住・定住の促進に努めること。

〈文化生活部〉

1 文化の振興について

寛永行幸四百年祭等の取組を通じて、府内の文化振興に一層努めること。また、子どもが銭湯文化に触れる機会等を創出する取組を推進すること。

2 京都アリーナ（仮称）の整備について

京都アリーナ（仮称）の整備に当たっては、地域住民の声を丁寧に聞き取り、「地域に愛されるアリーナ」となるよう努めること。

3 府立植物園の取組について

植物園の次の100年に向け、魅力を向上させる取組を引き続き推進すること。

4 スポーツの振興について

地域の活性化につながるスポーツの振興をより一層推進すること。

5 安心・安全な消費生活に向けた取組について

関係機関と連携し、消費者被害を防止するための取組を一層進めること。

6 私学教育の振興について

国の動向を踏まえ、引き続き保護者の負担軽減に向けた取組を推進し、私学教育の振興に努めること。

7 人権施策の推進について

関係機関との連携を強化し、インターネット上の人権侵害事案への適切な対応に努めること。

<健康福祉部>

1 高齢者福祉の充実について

高齢者が安心して暮らすことができるよう、厳しい経営状況にある介護現場の業務改善をはじめとした支援に取り組むなど、高齢者福祉の充実に努めること。

2 障害児（者）の支援について

障害のある方が必要とする医療や福祉サービスを受けられるよう、発達障害児の初診待機期間の短縮化など、障害者施策の充実に努めること。

<商工労働観光部>

1 京都産業の発展について

物価高騰等の影響を受ける事業者への支援に努めるとともに、京都産業の更なる発展に向け、宇宙関連産業への参入などに取り組む中小企業への支援や企業誘致を一層推進すること。また、自動運転バスの社会実装に向けた取組を進めること。

2 観光振興について

「まるっと京都」による周遊観光の推進や海外からの教育旅行の誘致など、インバウンドの効果を府内全域へ行き渡らせるための取組等を更に進めること。

3 総合的な雇用対策の推進について

若者の府内就職に向けた取組や多様なニーズに応じた就労支援など、総合的な雇用対策を一層推進すること。

〈農林水産部〉

1 農林水産業の振興について

京の米や京野菜などのブランド力の向上に取り組むとともに、農林水産業の人材確保・育成や事業者の経営力強化に努めること。また、「京の酒」づくりの支援に一層取り組むこと。

2 森林・林業対策について

豊かな森を育てる府民税と森林環境譲与税をより有効に活用しながら、府内産木材の利用促進や担い手確保などの取組をより一層進めること。

3 有害鳥獣対策について

クマなどの有害鳥獣による被害を防止するため、狩猟の担い手確保などの取組を一層推進すること。

〈建設交通部〉

1 地域公共交通の確保・維持に係る取組について

関係機関と連携し、地域公共交通事業者の人材確保につながる支援を行うなど、地域の移動手段を確保・維持するための多様な取組を推進すること。また、京都丹後鉄道における冬季の輸送を維持するよう努めること。

2 社会インフラの維持管理について

上下水道の供給体制を維持するとともに、建設業等が行う人手不足対策を支援し、社会インフラの適切な維持管理に努めること。

〈教育委員会〉

1 学びを支える教育環境の充実について

府立高校の魅力向上に向け、生成A I 英語アプリの活用や留学の取組などを推進するとともに、学びを支える通学手段の確保に努めること。また、スクールカウンセラーの配置などによる不登校対策や教員の人材確保などに一層取り組むこと。

2 府立学校の施設整備について

府立学校における空調設備の整備やトイレの洋式化などの施設整備を着実に進めること。

3 郷土資料館の整備について

地域活性化の拠点施設となるよう、郷土資料館の整備を進めること。

〈公安委員会〉

1 府民生活の安全・安心対策の推進について

交番・駐在所の機能強化や「こども110番のいえ」の環境整備、特殊詐欺への対策など、府民の安全・安心を守るための取組をより一層推進すること。

2 交通安全対策の推進について

信号機の整備をはじめとした交通安全対策に一層努めること。